

一西だより

【チーム担任制について】

3年生以上で6月から取り組んでいる「チーム担任制」の意義についてお話しします。7月に行う「学校評価アンケート」で、保護者のみなさまのお感じになられているところをお答えいただきます。その際、本取組の意義をご理解いただいたうえで、ご回答いただきたいからです。今回の調査結果を踏まえて、2学期以降の取組の方向性を決めていきます。

これまでの担任制は、一人の担任が1年間、受け持った学級に責任をもって担当し、ほとんどの教科の授業を行っていました。小学校が当たり前に取り入れていたこの制度は、これまでの社会情勢の中では有効に機能していました。しかし、現在は社会がスピード感をもって激しく変化しており、10年後20年後の未来の予測が困難になっています。デジタルDXによる社会構造の根本的な変化に加え、経済的な格差の広がり、子どもの貧困、家庭環境の多様化、失業など経済的な問題、地域社会のつながりの希薄化、不登校やいじめなど生徒指導上の課題、特別な支援を必要とする児童や日本語を母国語としない家庭で育つ児童への十分な支援の必要性、これらが複雑に絡み合い、一つの家庭・一人の子どもにのしかかります。問題が複雑であればあるほど、それに**一人の学級担任が一人の個性でかかわるだけでは十分な対応ができなくなって**きています。特に教職員のなり手不足による欠員や年齢構成の急速な若年齢化などの社会現象を踏まえると、これまでの学校の当たり前を問い直して新しい時代に即した体制を整える必要があります。

そこで、お子様を**学年3人の教員が交代で担任を受け持ち、複数の個性でお子様を多面的に見取れる体制を整えて個別最適な支援をしていく**ことを一番に考えたのが「チーム担任制」です。本取組は少しずつ全国に広まっています。講演をいただいた木村泰子先生の大阪市立大空小学校をはじめ、京都市立小学校の数校、神戸市立の多くの小学校、富山県南砺市の全小学校などが知られています。豊川市内小学校では本校のみが取り組んでいます。なお、本校は京都市立岩倉北小学校への視察と交流を通してチーム担任制の調査研究を進めています。

チーム担任制移行の過渡期として、6年度はこれまで通りの担任制をとっていますが、3年生以上で毎週水曜日を「チーム担任の日」としています。子どもの視点からは「**担任以外にもかかわってくれる先生がたくさんいます**」というイメージを目指しています。

豊川市立一宮西部小学校通信

令和6年7月10日 第15号

発行；校長 村上謙一

【サポーターについて】

おかげさまで年度当初は13名でしたが、7月3日現在**21名**に膨らみました。先にお伝えの通り、サポーターとの対話から、「困っている子どもに寄り添う」活動から「プール監視員や草取りなど、学校運営に主体的にかかわる」活動へと広がっています。「地域の未来をになう、地域の宝である子どもを、地域で育てる」「学校にとって教職員は風、地域は土」という考えのもと、当事者意識をもって学校の教育活動に参加する大人の姿が生まれています。サポーター100名登録を目指し、絶賛募集中です。

お問い合わせは☎0533（93）2007 教頭先生まで

【4年生 浄水場見学】



7月4日
(木)、4年生が一宮浄水場を見学して学びを深めました。

【夏休みについて】

夏休みは家庭の一人として、せんとくものやおふろそうじなど、家事のいくつかをうけもちましょう。おうちの人と対話をして決めてください。大切な学びです。

●7月22日（月）・23日（火）特別水泳指導（けんさんと泳ぎま専科）5・6年生希望児童40名対象

●8月13日（火）～15日（木）学校閉校日 この間の緊急を要する際の連絡先は豊川市教育委員会 学校教育課 ☎0533-88-8033
受付時間 8:30～17:15

●8月21日（水）出校日 下校10:30

●9月2日（月）始業式 下校11:10

●「困ったら！」子どもSOSホットライン24
☎0120-0-78310（いつでも）

●一宮西部小学校（月～金 8:30～17:00）

☎0533-93-2007

※そのほか、こまりごとのそうだんができるところを「夏休みのくらし」にのせました。こまることがあったら、ひとりでなやまず、大人にそうだんしましょう。